

# 目次

設立趣意書	5
財団概要	6
主な活動内容	8
<b>■特別企画I   40周年記念特別座談会</b>	
-日本の福祉のいままでとこれから、財団にできること-	10
<b>■財団のあゆみ</b>	
設立から10年のあゆみ	16
設立11年目以降のあゆみ	32
スナップ写真で振り返る 健康事業40年のあゆみ	38
<b>■任期表</b>	
理事・監事	48
評議員	52
助成選考委員	54
<b>■特別企画II   健康ポーズ</b>	
めざせ、健康な身体づくり! 健康ポーズ	56
<b>■特別企画III   健康メニュー</b>	
健康食メニュー34年分一挙公開!	58
作ってみよう! 健康レシピ	62
管理栄養士が選ぶ! 健康メニューベスト3	64
<b>■資料編</b>	67
<b>●助成事業</b>	
高齢者福祉助成	68
調査・研究助成	168
<b>●健康事業</b>	
健康事業実施状況	210
健康づくり教室開催記録	214
健康のつどい開催記録	222
周年ロゴについて	363

## 設 立 趣 意 書

現在ほど社会、経済情勢の変革の激しい時はない。福祉ニーズは多様化し、暖かい人間の触れ合いの場、相互扶助の面での地域社会の持つ機能の重要性が見直され、強化が求められているところである。

われわれ大阪ガスグループは、近畿2府4県のお客さまの日常生活に不可欠な都市ガスをお送りしている公益事業に携わるものとして、誠実にガス事業の遂行、サービスの向上に努めるだけでなく、われわれグループの成長の土壌となった地域社会に感謝の心を表すため、地域社会の福祉の向上に、これまでも貢献してきており、また今後も一層大きな役割を果たしたいと願っている。

いま、地域社会が解決しなければならない最も大きな課題は、急速に進む人口構造の高齢化への対応であろう。わが国においては、先進諸国がこれまで経験したことのない速さで高齢化が進んでいる。高齢者は、多年にわたり社会の発展に寄与された功労者であり、深い人生経験を生かして社会の一員として、いつまでも健康で生きがいのある生活をおくるよう援助することが社会の責務であろう。

しかし、現実には高齢人口の増加、扶養意識の変革、核家族化の進展、産業・就業構造の変化、高齢者世帯の増加などなど高齢者を巡る環境は、ますます複雑化し、困難化していくことが予想される。

われわれグループでは大阪ガスが本年創業80年を迎える。この記念すべき年に当たりこれまで果たしてきた福祉活動をより組織的、継続的に発展させるため、本格的な高齢化社会の到来に備えて、高齢者を対象にした福祉活動への資金援助や、高齢者の健康の維持増進に資することを目的とする福祉財団を設立して、高齢者の福祉の向上と充実のために役立ちたいと願っている。

## 大阪ガスグループ福祉財団 概要

基本財産	23億567万円(2025年3月31日)
基本財産寄付者	大阪ガス株式会社 大阪ガス関係会社 大阪ガスサービスショップ協会 大阪ガス風呂販売協力会 大阪ガス配管工事協会(現 大阪ガスネットワーク配管工事協会) 大阪ガス工友会協議会 他
設立年月日	1985年10月19日 (大阪ガス株式会社創業80周年記念日) 2010年10月1日 公益財団法人へ移行
行政庁	内閣府
活動地域	近畿2府4県 滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
事業内容	高齢者の福祉に関する諸活動を助成し、また自ら行い、 もってわが国の高齢者の社会福祉の向上に寄与することを目的として次の事業を行う。 (1) 高齢者の福祉に関する諸事業及び調査研究事業に対する助成 (2) 高齢者の活性化・健康の維持及び増進に関する事業の推進 (3) その他本財団の目的を達成するために必要な事業

## 役員・評議員・選考委員

### ■役員

理事長	尾崎	裕	大阪ガス株式会社相談役
専務理事	岩橋	拓	事務局長
理事	岩田	敏郎	社会福祉法人聖徳会理事長
理事	岡田	邦夫	特定非営利活動法人健康経営研究会理事長
理事	木村	陽子	公立大学法人奈良県立大学理事、福島学院大学教授
理事	武田	政義	元日本赤十字社理事、元社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会会長
理事	堀	正二	大阪国際がんセンター名誉総長
理事	三笠	裕司	関西経済同友会代表幹事、日本生命保険相互会社取締役副会長執行役員
監事	北本	敏	公認会計士、税理士
監事	西嶋	善親	元社会福祉法人大阪市社会福祉協議会常務理事

### ■評議員

評議員	新井	純	元大阪府副知事
評議員	奥村	安正	奥村組土木興業株式会社代表取締役会長兼社長
評議員	後藤	武	公益財団法人兵庫県健康財団顧問
評議員	森下	智朗	株式会社森下ガスセンター代表取締役
評議員	和仁	亮裕	弁護士、上智大学名誉教授
評議員	松坂	英孝	大阪ガス株式会社顧問
評議員	中村	剛	Daigasガスアンドパワーソリューション株式会社監査役

### ■助成選考委員

委員長	岡田	邦夫	特定非営利活動法人健康経営研究会理事長
委員	奥西	栄介	神戸学院大学総合リハビリテーション学部社会リハビリテーション学科教授
委員	杉村	和子	社会福祉法人聖徳会副理事長
委員	中神	啓徳	大阪大学大学院医学系研究科健康発達医学寄附講座教授
委員	野村	恭代	大阪公立大学都市科学・防災研究センター/大学院現代システム科学研究科教授
委員	橋本	衛	近畿大学医学部精神神経科学教室主任教授
委員	横山	美江	大阪公立大学大学院看護学研究科ヘルスプロモーションケア科学教授

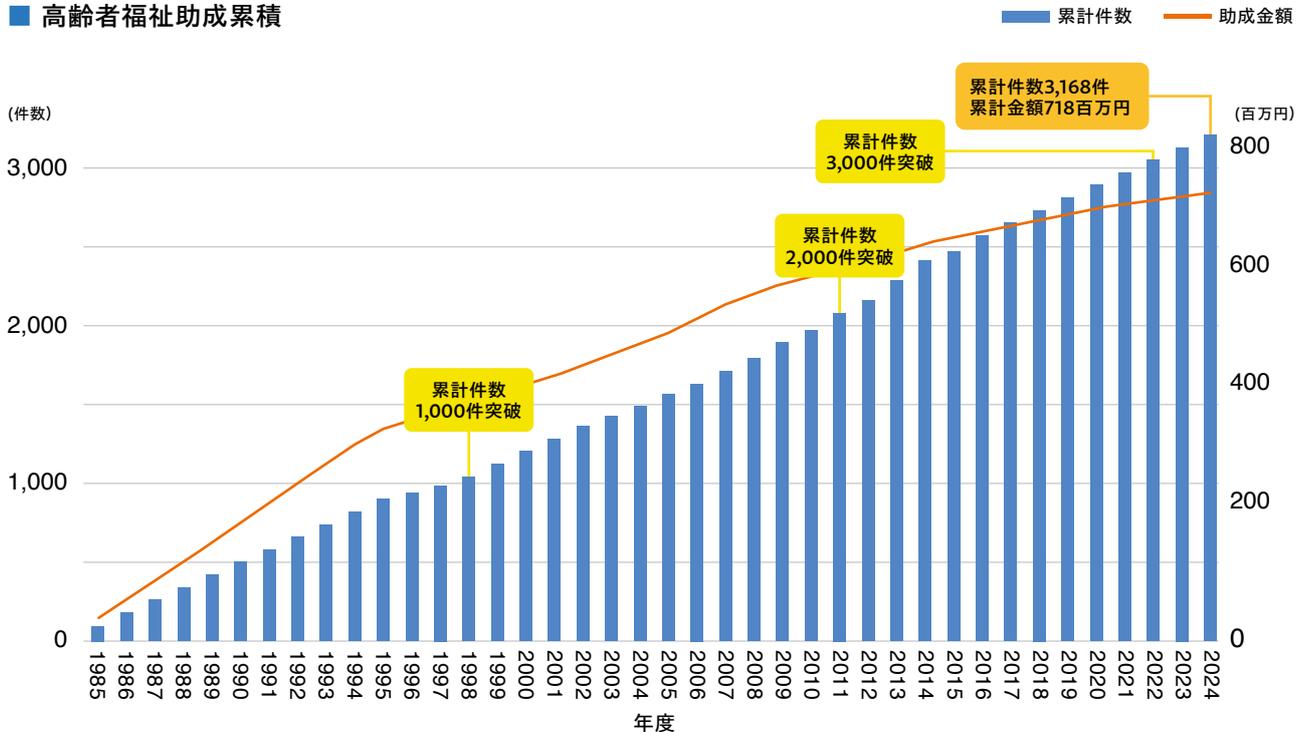
(2025年12月末現在)

# 1. 助成事業

## 高齢者福祉助成

地域における高齢者の福祉向上を目指した活動や社会参加を支援する取り組みに対し、資金助成を行っています。具体的には、高齢者の生活の質向上を目的とした地域福祉活動やボランティア団体への支援に重点を置いています。

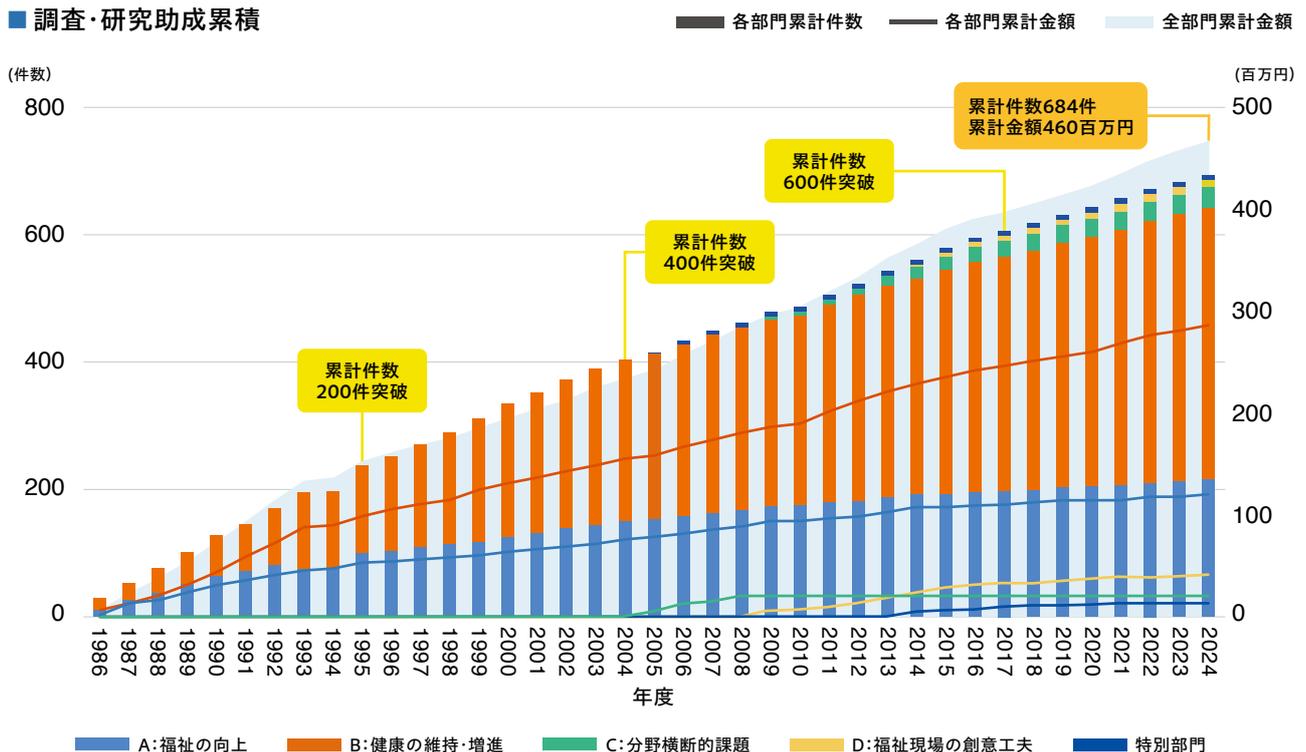
### ■ 高齢者福祉助成累積



## 調査・研究助成

高齢者福祉に関する新たな知見を生み出すため、大学や研究機関、医療福祉施設等で行われる調査・研究に対して助成を行います。

### ■ 調査・研究助成累積



■ A:福祉の向上 ■ B:健康の維持・増進 ■ C:分野横断的課題 ■ D:福祉現場の創意工夫 ■ E:特別部門

## 2. 健康事業

### 健康のつどい

『健康のつどい』は、健康や食に関する情報提供や身体活動・運動に取り組むきっかけづくりを目的に行っています。健康に関する講話や実技指導など、12種目のなかから希望種目を選んでいただき、高齢者の方々の生活拠点まで直接出向いて実施します。



### 健康づくり教室

高齢者の方々が楽しくいきいきと活動されることを願い、各分野の専門の方々が講師となり、オリジナルのテキストとスライドを用いて毎年開催します。またコロナ禍よりショート動画をYouTubeにアップし、広範囲の方々の活用にも対応しています。



### 健康づくり料理講習

高齢者の方々を対象とした「健康づくりのための食生活」をテーマにした料理講習会です。健康食メニューのための食材、調理方法や食事の摂り方についての知識を習得していただき、普及・実践していただくことを目的としています。また、講習の後には、健康運動トレーナーによる軽い体操も行います。



### 参加回数と人数の遷移

